

船橋市政を知る市内バスツアー

― 来年6月市長選にむけてのとりくみ ―

「来年6月の船橋市長選挙にむけて、船橋市が行っている事業を、実際に現地に行き見聞きし、政策づくりに生かそうと計画したものです。」

「来年6月の船橋市長選挙にむけて、船橋市が行っている事業を、実際に現地に行き見聞きし、政策づくりに生かそうと計画したものです。」



【スケジュール】

北習志野駅出発 ⇒ 北部清掃工場（見学）⇒ フジタハイテクパーク ⇒ 坪井地区開発の現状、東葉高速鉄道高架下保育園 ⇒ はさま区画整理事業 ⇒ 海老川上流域特定区画整理事業予定地 ⇒ 船橋中央卸売市場（昼食、市場の担当者から市場の現状などについて説明）⇒ 旭ガラス跡地（新船橋駅東側）開発 ⇒ 三番瀬海浜公園（東日本大震災の被災、復興状況、温水プール閉鎖跡地などの見学）⇒ 海老川水門 ⇒ 第二湾岸道路建設予定地 ⇒ サッポロビール園、解散

北習志野駅に集合し、中型バスに乗り込み、日本共産党の船橋市議団が準備した豊富な資料をもとに、それぞれの場所です各市議から説明を受けながら、丸山慎一県議の道案内で市内各所をまわりました。

明るい会の高橋稔会長は「市長選に向けて、船橋市の実態を現場で見て、市民の願いに応える市政実現にむけた政策づくりに生かしている機会にしましょう」と挨拶。

バスを走らせながら、石川敏宏市議が「船橋市の財政力は全国786市中83位。中核市41市中では6番目。比較的、財政力があり、市の財政調整基金（積立金）も155億円」「財政力を市民の為に使う政治を、一緒に考えていく機会にしましょう」と挨拶。

北部清掃工場

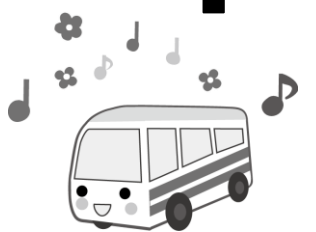
清掃工場で説明を受け、職員の案内で工場内を見学しました。

ここは、市内に2つある清掃工場の一つですが、老朽化が進んでいるために建て替えが検討されています。しかしそのやり方は、DBO（デザイン・ビルド・オペレート）方式と呼ばれ、民間企業に設計も建設も運営も任せるというもので、大きな問題があります。清掃工場内には、放射能に汚染された廃棄物が保管されていました。



豊富なフジタハイテクパーク

を通過しながら説明を受け、坪井地区開発地へ。広大な森を切り開いた開発であるにもかかわらず、市は保育園用地を確保しなかつたため、東葉線の船橋日大前駅近くの高架下を使った民間保育園が造られました。



高架下の保育園（左）と日の当たらない小さな園庭（右）

明るい船橋

2012年12月 明るい会機関紙 第17号
発行：明るい船橋民主市政の会
船橋市薬円台 5-12-13 TEL047-466-3333
(千葉土建組合船橋支部会館内)

明るい会は……「憲法をくらしの中に生かす、市民のための船橋民主市政を実現させ、発展させる」目的に賛同する市内の個人・団体、政党では日本共産党が参加しています。毎月「世話人会」を開き、相互の交流と活動計画の相談をしています。



高架下の保育園に参加者からはため息と同時に「ひどすぎる」「子どもが健やかに育つ環境とはいえない」の怒りの声が出されました。保育園内の視察をした議員からは、線路を支える太い柱があり死角ができ、保育をするうえで危険があることも指摘されました。

飯山満地区の区画整理

東葉線の飯山満駅周辺で市が行っているものですが、土地の値段が下がっているために、総事業費109億円の計画に既に110億円の赤字。多額の公金投入が行われています。

とくに駅前の整備がまったく進んでおらず、周辺住民から大きな批判の声が上がっています。

海老川上流域の開発

左の写真が計画地です。優良な農地を大幅につぶして区画整理方式で開発しようというもので、真ん中を通る東葉高速線に新駅を建設することまで計画されています。



船橋市中央卸売市場

場内のお店で作っていただいたお弁当をいただきました。



昼食後、市場の職員の方から説明を受けました。いま、市場は、国が大手企業の意向にそって大きく流通形態を変えてきているため、経営が厳しくなっています。船橋中央卸売市場も再編の危機にさらされています。

旭ガラス工場跡地開発

東武野田線新船橋駅東側の開発です。巨大なマンションの建設がはじまり、5つの建設が予定されています。しかし、学校をつくる計画がないため、ここに住む小学生は、交通量の多い道路を30分も歩いて通うことになります。

市ではスクールバスを運行するとしています。運行費用を開発会社が持つのは最初の5年だけです。

ふなばし三番瀬海浜公園

海浜公園は昨年の大震災のときの液状化でたいへんな被害にあいました。



市では、国からの補助金を受けて普及工事を行いました。流水プールについては閉鎖してしまいました。左の写真は、閉鎖したプールの跡。



第2湾岸道路の船橋側の用地

三番瀬を横切るルートで8車線もの巨大な高速道路が計画されています。現在は、埋め立て計画の白紙撤回によって、ルートは未定となっていますが、建設計画そのものはまったく変わっていません。

船橋側と浦安側に、幅100メートル近くの道路用地がすでに準備されています。

参加者は、口々に、「初めてのところがずいぶんあってよかった」「船橋市でもいろんなことが起こっているのがよくわかった」「日本共産党の市議は、市のことをよく知っている。これからも一緒に頑張っていきたい」などの感想が出されていました。

三番瀬の視察

